

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第42号

nanae historical
museum collection



ななえ古写真物語

VOL. 42

羊が一匹・・・

～桔梗野牧羊場～

明治10年頃

大森沢～大川付近

よく「眠れなかったら羊の数を数えれば、そのうち眠くなるよ」というが、実際に数えている人がどれほどいるのだろう。これから北海道にも暑い夏が到来するが、寝苦しい夜に目をつぶり、ふかふかの羊たちが、駆け抜けていく様子を想像しながら数えることを考えると、余計に暑苦しいのではないかと心配するのは私だけだろうか？

今回紹介する一枚は、そんな羊に関する七飯町の歴史です。早速、写真を見てみると、遠くまで広がる草原の中に、茅葺と思われる5軒ほどの建物が見られ、中央部には、わらわらと集まって草を食んでいる羊の姿が窺えるかと思えます。残念ながら、背景に写っている山並みが、はっきりと見て取れない為、どのような角度から写されたかは、よくわかりませんが、この写真は、明治10年頃に撮影されたと思われ、現在の函館との境目にある大森沢川付近から大川地区に広がっていた七重官園の綿羊牧場になります。

大川地区は、今でも畑などが残されてはいますが、近年宅地が増加し、七飯町内でも市街地化が進んでいる地区ですが、100年以上前はこのようなのどかな風景だったのです。

さて、開拓使の事業報告書によると、七重官園では、明治7年に東京の青山試験場から米国産「サウスダン」という種類の羊を48(牝35、牡13)頭移し、事業を開始しました。その後、明治9年に写真で紹介した「桔梗野牧羊場」に羊牝7頭を移し、米国から護羊犬(今の牧羊犬)を2頭購入したと記されています。

しかし、牧場敷地としては、七百四十六町七段十三歩余りの広さで、明治8年にはすでに準備されており、翌年の開場の際に、さらに三十九町ほど広げ、牝羊舎2棟、胤羊舎1棟のほか、事務所・看守所・厩板蔵をそれぞれ設置し、七重の本場から離れたこの場所で本格的に事業展開させました。

ここで育てた羊を札幌や根室官園に移したり、また、病気で処分せざるえなかった羊がいたり、困難な局面もあったようですが、明治14年には、187頭の羊から合計12,963斤の羊毛を収穫したと記録されています。

現在も、大森沢川付近にこの牧場から羊が逃げ出さないようにと築いた土塁の一部を見ることができ、往時を偲ばせています。

眠れない夜に、羊の数を数えるなら、この写真の風景を思い出してもらえれば幸いです。

8日

春の探鳥会を開催しました。前日からの雨が降りやまず、大丈夫かな？と心配しましたが、集合時間が近づくとつれ小雨になり、曇り空までに天気が回復しました！

3班に分かれて大沼森林公園を散策。昨年より10種多い、約50種の野鳥を見ることができ、フクロウを見たという班もありました。気温は低く寒かったものの、散策中は鳥のさえずりや、キツツキが木の幹をつつく「ドラミング」が響き渡り、穏やかな雰囲気。改めて大沼は、鳥の宝庫だなと感じた一日でした。



視線の先には鳥が...

15日

桜守の浅利政俊氏を講師に招き、観桜会を行いました。浅利先生のユーモアたっぷりの解説やお話に、参加者のみなさんもすぐに打ち解け、和やかな雰囲気の中、約2時間半、七飯・本町地区を散策しました。

先生が質問を投げかけたり、桜を手にとって観察したり、参加者の皆さんから次々と質問が出たり...まるで桜の授業のよう。

写真撮影をする姿も多く見られ、カメラを持ってきていない方は「カメラを持ってまた来ようかな」と、桜の美しさに魅了されたようでした。



28日

5月のジュニア探検クラブは、歴史館横の畑で「農業に挑戦！」しました。

当日は朝から雨が降っており、「今日の畑作業は中止だよ～」なんてうれしそう(！?) 声も聞こえていましたが、晴れ間を見つけて作業開始！みんなでたくさんの雑草を抜き、西洋式農機具のハローを使って畑作りをしました。友の会のみなさんから、農機具の使い方や、上手に苗を植えるコツを教わって、熱心に取り組んでいました。

今回植えたスイカとかぼちゃ、収穫が待ち遠しいね。



進まな～い！



ちゃんと育つか？

編集後記 ~tawagoto~

歴史館では、たむらリンゴとニュートンリンゴという品種を屋外の見本園で育成展示しているが、先日、青々と繁った葉に、ハンノキハムシという小型の甲虫がたくさんいるのを発見した。昨年までは、さほど葉を食害することがなかったのだが、今年は全力で食べている感じがしてならない。本来なら、名前の通り、ハンノキという樹木を宿主にする彼らが、リンゴ栽培発祥の町「ななえ」にとって脅威にならないといいのだが・・・。(やまだひさし)

7月の予定

1	金
2	土
3	日 横津の植物観察会
4	月
5	火
6	水 夜の博物館
7	木 七夕
8	金
9	土 横津の植物観察会(予備日)
10	日
11	月
12	火
13	水
14	木
15	金
16	土
17	日
18	月 海の日
19	火
20	水
21	木
22	金
23	土 ロビー展OPEN(予定)
24	日 昆虫採集・標本作り教室
25	月
26	火
27	水
28	木 ジュニア探検クラブ
29	金
30	土
31	日 ふぁみりーでいみゅーじあむ

7月の休館日はありません。

企画展[モノにみるデザイン]終了。

6月6日をもちまして企画展が終了しました。クイズやオリジナルTシャツデザイン、文様切り絵にたくさんのご参加、ありがとうございました。(A)



Richart

～ピチャリ～ 第42号

平成23年6月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp